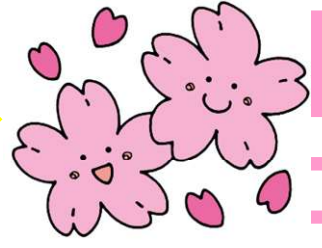


TRY!!



R8. 5. 29 (金) さくら組懇談会号

※なるせ保育園 保育目標※

自分が好き、友だちが好き、東成瀬が好き

～優しさと自然につつまれて、一人ひとりが輝く子どもの育成を目指して～

☆目指す子ども像☆

- * のびのびと元気にあそぶ なるせっ子
- * 人と関わるちからを持つ なるせっ子
- * 失敗をおそれず挑戦する なるせっ子
- * 丈夫な体でやり抜く強さを持つ なるせっ子
- * 自然とふるさとを楽しむ なるせっ子



4歳児の発達の特徴

- * 自我がしっかりして、自分と他人との区別もはっきりしてくる。
- * 自意識が芽生え、不安が生じたり、辛くなったりするなど、葛藤を体験する。
- * 友達の遊びに喜びを見出す、一方で、けんかなど人間関係の葛藤にも悩む。
- * 仲間といることの喜びや楽しさがお互いに感じられるようになり、仲間とのつながりは 強まるが、それだけに競争心も起き、けんかも多くなる。一方、この頃になると、仲間の中では、不快なことに直面しても、少しずつ自分で自分の気持ちを抑え、我慢もできるようになってくる。
- * 同じ一つの目的に向かって数人がまとまって活動するようになり、お互いが自分のやらなければならないことや、きまりを守ることの必要性が分かってきて、集団としての機能が発揮されるようになってくる。
- * 自分と相手との欲求のぶつかり合いやけんかが起きても、今までのようにすぐに保育士に頼るのではなく、自分たちで解決しようとするようになってくる。つまり、お互いに相手を許したり、認めたりする社会生活に必要な基本的な能力を身につけるようになり、仲間の中の一人としての自覚や自信が持てるようになる。
- * 言葉を主体として遊んだり、さらには共通のイメージを持って遊んだりすることもできるようになる。
- * 自分なりに考えて納得のいく理由で物事の判断ができる基礎が培われてくる。また、行動を起こす前に考えることもできるようになり、自分や他人を批判する力も芽生えてきて、「ずるい」とか「おかしい」など不当に思うことを言葉で表すようになる。
- * 好きでないことでも、少しは我慢して行い、他人の役に立つことがうれしく、誇らしく感じられるようにもなってくる。
- * 心の成長も著しく、自然物への興味・関心が強くなる。

※あくまで目安です。

- ◎「自分でやりたい」気持ちがぐっと強くなる。
- ◎友達と遊ぶ楽しさが広がる。
- ◎気持ちの揺れが大きく、切り替えが難しいこともある。
- ◎「なんで?」「どうして?」と考える力が育つ。
- ◎言葉でのやり取りが増えてくる。

